

本稿は2017年3月9日、AIG米国本社が発表した英文プレスリリース（原文）の参考訳です。本稿と原文との間で解釈に相違が生じた際には、原文が優先します。原文の発信日付で、AIG ジャパンのホームページに掲載しています。



AIG、CEO の変更に関する計画について発表

ニューヨーク、2017年3月9日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、社長兼 CEO であるピーター・D・ハンコック氏が、取締役会に対し、辞意を表明したことを発表しました。なお、後任者が指名されるまで、ハンコック氏は現職にとどまります。取締役会は、ハンコック氏の後任者について、包括的な人選を進めていくこととなります。

AIG の取締役会会長であるダグラス・M・スティーンランド氏は、以下のように述べました。「ハンコック氏は、AIG の業績改善や株主価値の向上を牽引し、多大なる貢献をしました。また、米国財務省に対し、利益を伴う形で公的支援の返済を完了する等、AIG における最も複雑な課題に取り組みました。ハンコック氏のもと、AIG は、強力で、重点領域を明確にした、収益性の高い会社となりました。取締役会は、ハンコック氏の貢献に感謝を述べたいと思います。」

「ハンコック氏は、CEO として、2016年1月に2ヶ年の事業戦略をまとめました。取締役会は、この戦略が適切なものであると確信しており、私たちが表明した財務面の目標や課題に対して引き続きコミットしていきます。また、取締役会は、AIG がコンシューマービジネスと商業ビジネスの両方を持つことの強みが生み出す価値を理解しており、強力なマネジメントチームが AIG を牽引していると認識しています。」

ハンコック氏は、以下のように述べました。

「この素晴らしい会社のリーダーとして、日々お客様のニーズに応えるために尽力する優れた社員たちと仕事できたことは非常に幸運なことでした。私は、この組織そして、私たちが将来に向けて継続的な成功を可能にするために取り組んできたことに対し、誇りを持っています。私たちは、これまで以上に収益の質を高め持続可能なものとする取組みを進めており、またリザーブに関するリスクの削減を順調に実現してきました。取締役会も私も、このチームが今後も戦略を遂行し、強固な成果をあげることができると確信しています。」

「この決断は、AIG とすべての株主にとって正しいものであると信じています。私が引き続き CEO としての職務を務めることに対する株主の全面的な支援が得られない中では、不

透明な時期の長期化がこれまで私たちが成し遂げてきた成果をも損ない、保険契約者、社員、当局、債権者、株主の皆様の利益に悪影響を及ぼすことになる恐れがあると考えました。」

ハンコック氏は、2014年9月にAIGの社長兼CEOに就任し、同時にAIGの取締役役に選任されました。2010年に、ファイナンス・リスク・アンド・インベストメントのエグゼクティブ・バイス・プレジデントとしてAIGに入社し、AIGのCEOに就任する前は、AIGプロパティ・カジュアルティのCEOを務めました。

#

AIGグループは、世界の保険業界のリーダーであり、80以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、リタイアメント商品およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIGの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。持株会社AIG, Inc.は、ニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

AIGとは、アメリカン・インターナショナル・グループ傘下の全世界の損害保険、生命保険、リタイアメント・サービス事業および一般的な保険事業のマーケティング名です。より詳細な情報については当社のホームページ (www.aig.com) をご参照ください。全ての商品およびサービスはアメリカン・インターナショナル・グループ傘下の子会社または関連会社により引き受けまたは提供されています。これらの商品およびサービスは一部の国では利用できない可能性があり、補償は実際の契約内容に準拠します。保険以外の商品・サービスは、独立した第三者によって提供されることがあります。一部の損害保険の補償については、サープラス・ラインの保険会社によって提供されることがあります。サープラス・ラインの保険会社は、一般的に米国州政府保証基金に加入しないため、当該基金による保証は行われません。